

【第3号議案】

2018年度 事業計画書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

特定非営利活動法人 はだしのゲンをひろめる会

1 事業実施の方針

- 2018年度は原水爆禁止世界大会・国際会議及びIPPNW北東アジア地域会議の参加者への委託や国際交流では実績のあるANT-Hiroshima、プロジェクト・ゲン等の協力を得て、『はだしのゲン』『Barefoot Gen』を普及する。
- 原爆被害の実相と核兵器の非人道性を伝える事業を平和団体とともに取り組む。
- 被爆国日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める世論と運動を広めるため、「ヒバクシャ国際署名」を推進する。
- 賛助会員と賛助団体会員をふやす取り組みを重視する。

2 事業実施に関する事項

(1) 『Barefoot Gen』を国内外に普及する事業

- ・2018年原水爆禁止世界大会・国際会議 in 広島（8月2日～4日）及びIPPNW（核戦争防止国際医師会議）北東アジア地域会議 in モンゴル・ウランバートル（9月13日～14日）にて、はだしのゲンをひろめる会（以下、ひろめる会）の活動をアピールして海外代表に『Barefoot Gen』を普及する。
- ・国際交流では実績のあるANT-Hiroshima、プロジェクト・ゲン、ピースデポ、平和首長会議事務局等の協力を得て、海外の次世代の子どもたちや学生、平和団体等に『Barefoot Gen』を普及する。
- ・プロジェクト・ゲンを介してひろめる会が取扱い可能な出版物は、『はだしのゲン』日本語版、英語版、ロシア語版改訂版、中国語繁体字版、アラビア語版第1巻。それぞれの普及に務める。

(2) 『はだしのゲン』を小中学校に普及する事業

- ・核戦争を防止する石川医師の会が取り組んでいる小中学校への『はだしのゲン』寄贈運動に協力する。
- ・ひろめる会ホームページ等により、『はだしのゲン』紙芝居CDを普及する。

(3) 原爆被害の実相と核兵器の非人道性を伝える事業

- ・反核・平和おりづる市民のつどい実行委員会の参加団体として、「平和の子ら像建立20周年記念のつどい」（7月22日）、「原爆と人間展」（8月2日～16日）の開催及びピース9フェスティバル実行委員会の参加団体として「ピース9フェスティバル」（7月29日）の開催に協力する。
- ・核戦争を防止する石川医師の会の「国連・核兵器廃絶デー」（9月24日）の開催に後援団体として協力する。

<2018年度の主な事業>

日程	会場	名称・内容	主催団体
7月7日(土)	近江町市場 エムザ口付近	核兵器禁止条約採択1周年 ヒバクシャ国際署名・七夕 キャンペーン	反核・平和おりづる市民 のつどい実行委員会 *参加団体
7月22日(日)	石川県女性センター・ホール	平和の子ら像建立20周年 記念のつどい/映画「この 世界の片隅に」上映 *ひろめる会の活動報告	反核・平和おりづる市民 のつどい実行委員会 *参加団体
7月29日(日)	美川文化会館ホール	ピース9 フェスティバル 2018 *ひろめる会の活動展示	ピース9 フェスティバ ル実行委員会 *参加団体
8月2日(木)～ 16日(木)	石川県庁19階展望ロビー	「原爆と人間展」+「志田 弘子 友禅染め絵」展示 *「はだしのゲン」紙芝居	反核・平和おりづる市民 のつどい実行委員会 *参加団体
9月24日(月・ 休日)	石川県教育会館3階ホール	国連・核兵器廃絶デー *被爆ピアノコンサート	核戦争を防止する石川 医師の会 *後援団体

(4) 核兵器廃絶を求める個人、団体、自治体等と協力する事業

- ・被爆国日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める世論と運動を広めるため、「ヒバクシャ国際署名」を推進する。
- ・各地の「平和のための戦争展」等の平和事業の開催に協力する。

(5) 会の活動状況や原爆資料に関する情報提供等の広報事業

- ・ひろめる会の日常活動を広報するためホームページを積極的に活用する。
- ・賛助会員、賛同団体会員をふやす取り組みを重視する。

(6) NPOボランティア活動助成事業への応募

- ・ひろめる会の活動財源を確保するため、石川県NPO活動支援センター等から情報収集して助成事業に応募する。